



2026年1月20日

各 位

会社名 株式会社Q P S ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 CEO 大西 俊輔
(コード: 464A、東証グロース市場)
問い合わせ先 取締役 CFO 三輪 洋之介
(E-mail : ir@qpshd.com)

(訂正)「2026年5月期第2四半期決算説明資料〔Q P S研究所分〕」の 一部訂正に関するお知らせ

2026年1月14日に公表しました「2026年5月期第2四半期決算説明資料〔Q P S研究所分〕」について、一部訂正がありましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

「2026年5月期第2四半期決算説明資料〔Q P S研究所分〕」の公表後、開示内容の一部に誤りがあることが判明したため、関連する箇所の訂正を行うものです。

2. 訂正の内容

別紙をご参照ください。訂正箇所には赤枠を付して表示しています

以上

15頁 第8回新株予約権による調達資金の充当状況
(訂正前)

第8回新株予約権による調達資金の充当状況

OBSERVE THE EARTH
-Anytime, Anywhere

第8回新株予約権全行使による約80億円の調達について、
シンジケートローン契約に伴い支出予定期間を変更予定

資金調達		第8回新株予約権(行使価格修正条項付)				
割当日	2025年1月30日	行使完了	2025年4月25日			
調達額(予定)	10,871百万円	調達額(実績)	8,023百万円			
対象	支出予定期間 (百万円)	内容	支出予定期間	修正後 支出予定期間	2025年11月末迄 充当額 (百万円)	充当状況
1 小型SAR衛星に係る設備資金(製造及び打上げ費用等)	7,693	衛星の製造及び打上げ費用として充当。 特に、専用便(約8~9百万米ドル)は相乗便(約2百万米ドル)に対して1機あたりのコストが相対的に高い	2025年1月 ~2027年10月	2025年1月 ~2028年1月	2,228	実施中
2 新研究開発拠点(Q-SIP)の試験・研究開発設備に係る設備資金	330	旧拠点の設備移転や電源設備の拡張、及びクリーンルーム設置やテスト設備等の新機能拡張に係る設備資金等に充当	2025年1月 ~2026年6月	2025年1月 ~2027年3月	324	実施中
合計	8,023				2,552	

© QPS Holdings Inc.

15

(訂正後)

第8回新株予約権による調達資金の充当状況

OBSERVE THE EARTH
-Anytime, Anywhere

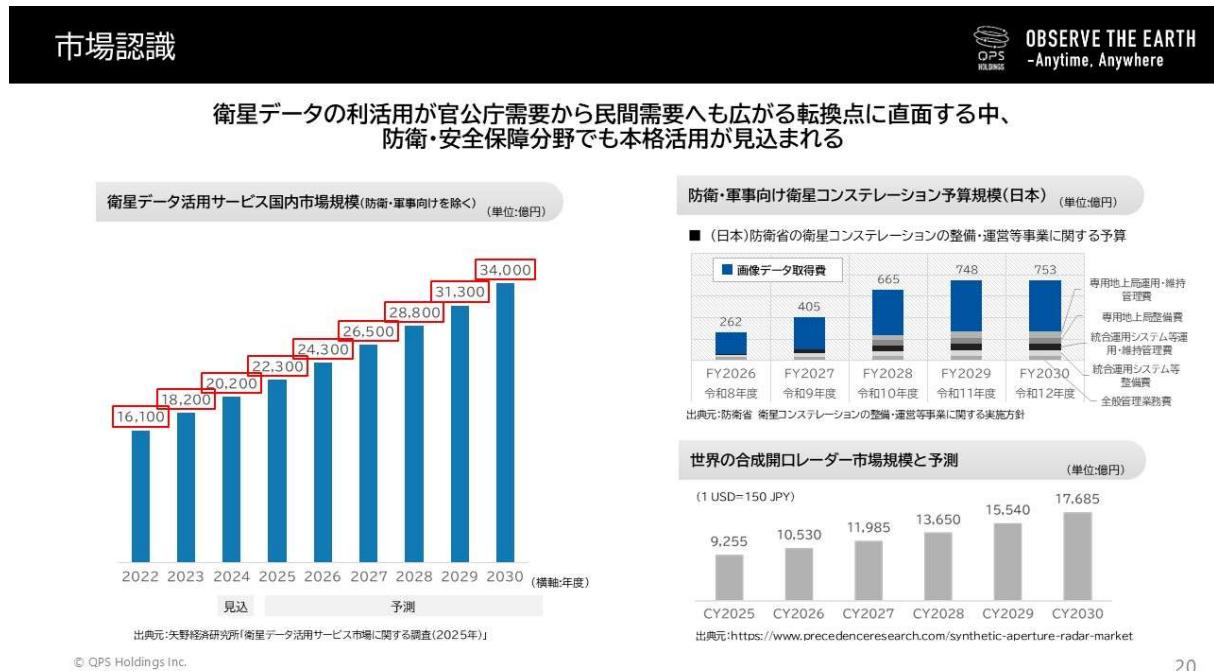
第8回新株予約権全行使による約80億円の調達について、
シンジケートローン契約に伴い支出予定期間を変更予定

資金調達		第8回新株予約権(行使価格修正条項付)				
割当日	2025年1月30日	行使完了	2025年4月25日			
調達額(予定)	10,871百万円	調達額(実績)	8,023百万円			
対象	支出予定期間 (百万円)	内容	支出予定期間	修正後 支出予定期間	2025年11月末迄 充当額 (百万円)	充当状況
1 小型SAR衛星に係る設備資金(製造及び打上げ費用等)	7,693	衛星の製造及び打上げ費用として充当。 特に、専用便(約8~9百万米ドル)は相乗便(約2百万米ドル)に対して1機あたりのコストが相対的に高い	2025年1月 ~2027年10月	2025年1月 ~2028年1月	2,228	実施中
2 新研究開発拠点(Q-SIP)の試験・研究開発設備に係る設備資金	330	旧拠点の設備移転や電源設備の拡張、及びクリーンルーム設置やテスト設備等の新機能拡張に係る設備資金等に充当	2025年1月 ~2026年6月	2025年1月 ~2026年6月	324	実施中
合計	8,023				2,552	

© QPS Holdings Inc.

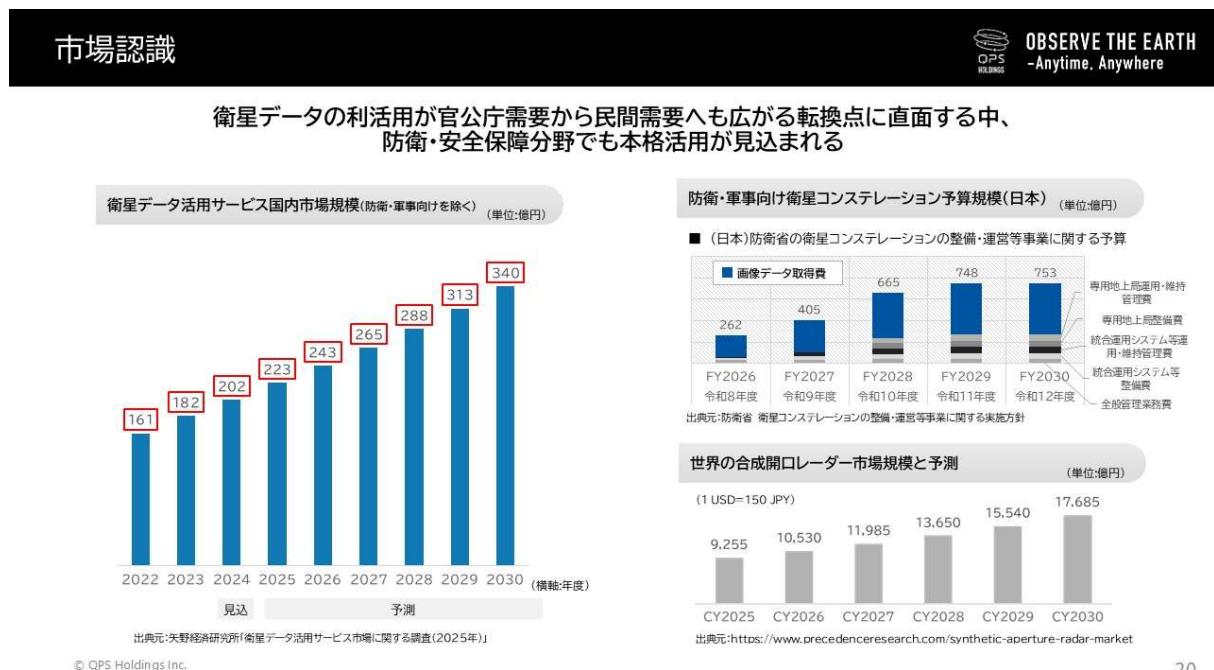
15

20頁 衛星データ活用サービス国内市場規模（防衛・軍事向けを除く）
(訂正前)



20

(訂正後)



20